

# 令和3年度事業報告

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

令和3年度は、緊急事態宣言等が断続的に発出され、新型コロナウイルス感染症の拡大が社会経済活動の足かせとなり、感染症対策と日常生活を両立させるため働き方や消費行動、さらには個人の暮らし方が見直されるようになりました。

このような中、当センターでは社会の状況や変化、発注者の要望に合わせて柔軟に対応しながら、公益法人として事業の適正な運営と法令順守の徹底に努め、中長期計画書「後期計画」に則った事業を進めてまいりました。

令和3年度の契約金額は、前年度より0.6%程度持ち直しましたが、コロナ禍以前（令和元年度）の5億円には届かず、未だ厳しい状況が続いています。

事業実施状況につきましては、会員数1,213人、請負事業は受注件数1,666件、就業延べ人数7万9,305人、契約金額3億2,697万4,157円、派遣事業は受注件数82件、就業延べ人数2万7,846人、契約金額1億5,269万234円となりました。請負事業及び派遣事業の就業率は71.8%、契約金額の総合計は4億7,966万4,391円となり、昨年度の実績をおよそ0.6%、287万1,422円上回りました。

今後ますます厳しい状況は続きますが、当センターがさらに発展するためにも、会員の皆様をはじめ、市、関係機関、民間事業所並びに市民の皆様の支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以下、主な事業とその成果について報告いたします。

## 事業の実施状況

### （1）中長期計画の推進

シルバー人材センターの将来の運営方針と行動計画となる中長期計画（後期計画）に則り、各事業を推進しました。後期計画の期間は、令和3年度から令和7年度の5カ年です。

## **(2) 就業機会の拡大**

会員に適正かつ公平な就業機会の提供と長期就業者の是正等を図るため、安全・適正就業委員会を中心として、就業の基準に関する要綱の順守及びローテーション就業の推進に努めました。また、事務局窓口にある就業案内のほか、ホームページや各公共施設等に「お仕事情報」を掲示し、広く公平な就業機会の提供に努めました。

さらに、就業開拓・創出のため、人手不足分野の発注者をはじめ地域住民の方々にもシルバー事業を積極的に周知し、就業機会の拡大を図りました。また、シルバー事業の多様なニーズに対応し、事業計画に基づいた会員の就業能力及びサービスの質を向上させるため、センター独自の講習会として、接客マナー講習、清掃講習、自転車リサイクル講習、植木剪定講習の4事業5講習を実施し、7日間で延べ71人が受講しました。なお、襖・障子張替え講習は、参加希望者がキャンセルしたため中止しました。また、地域班班長・副班長及び職群班リーダーとしての心構えを学び、円滑な職務の遂行を図るためリーダー研修会を開催し、30名が参加しました。

労働者派遣事業及び有料職業紹介事業に関しましては「公益財団法人いきいき埼玉」の実施事業所として新たな派遣先の開拓、派遣事業に関する諸規程の整備、情報の収集、派遣元責任者講習及び実務者研修に参加し、派遣事業の推進に努めました。

## **(3) 安全就業の推進**

安全意識の徹底を図るため、安全・適正就業委員会委員と事務局職員が11回、42カ所の就業現場を訪問し、会員に対して健康管理を奨励し、安全保護具の着用を徹底しました。

安全講習会は、埼玉県警吉川警察署による「高齢者の事故防止」及び「特殊詐欺被害防止」の講話を開催しました。講話には25名が参加し、安全就業に対する会員の事故防止、安全意識、危機管理等を学びました。

令和3年度は会員の傷害事故6件・賠償事故7件、計13件発生し、前年度より7件の増となりました。今後も、より一層の安全就業の徹底を図り、安全な機械への取替えや積極的な意識啓発・事故分析・原因究明と事故発生を未然に防ぐ対策の協議・検討を行い、事故防止対策・安全意識向上に

努めてまいります。

#### **(4) 普及啓発活動の推進**

事業の積極的なPRと新会員を募集するため、啓発活動及び会員増強活動として、10月に47,627世帯、12月に42,850世帯へチラシを配布しました。

また、健康セミナー「シルボンヌ」講習会を1講座開催し、40名（うち市民19名）のかたが参加しました。

さらに、会員への情報伝達を着実に行うため「シルバーみさと」やホームページに適宜仕事の募集や事業のPR等の記事を掲載し、就業機会の拡大に努めたところ入会促進にも成果がありました。

#### **(5) ボランティア活動**

各地域班において、公民館など公共施設の除草や清掃など地域に根ざしたボランティア活動を行ってきましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため実施することができませんでした。

#### **(6) 組織体制の強化**

入会希望者説明会では、役職員が入会のしおりや「公益財団法人いきいき埼玉」が制作したDVDなどを活用してシルバー事業の基本理念や就業に関する現状等の説明を行い、入会希望者（238人）にセンター事業をPRしました。また、当センターの基盤ともいえる積極的な地域班活動を推奨してきましたが感染症対策に配慮した活動を推奨するのみとなりました。

さらに、会員の自主的な組織運営と良好な職場環境を目指し、職群班（リーダー84人）の編成と増強に取り組みました。

#### **(7) 会員相互の連携強化**

会員相互の連携と親睦を図ることを目的として、地区懇談会及び新年会を継続してきましたが、令和3年度も引き続き新型コロナウイルスの感染症の拡大防止のため、実施することができませんでした。